



中名田っ子

小浜市立中名田小学校

令和2年11月26日

11月号

秋深まる



校長室から見える山々が美しく色づき、自然豊かな中名田地区を一層素晴らしい地域に感じさせてくれる秋がやってきました。校庭に立つイチョウの木も緑から黄色に、そして枝のみに変わり、冬支度が始まっています。学校は、新型コロナウイルス感染予防を行いながら、様々な行事に取り組んでいます。保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただき予定していた行事を無事に終わることができています。ありがとうございます。今後とも、with コロナでの学校教育の推進にご理解・ご支援をお願いいたします。

マラソン大会、学級行事に奮闘する中名田っ子

11月12日(木)に校内マラソン大会が行われました。雨で1日延期になりましたが、大会当日は快晴で絶好のマラソン日和になり、自己新記録を目指して一生懸命走る姿が印象的な大会になりました。今年は、コースが変わったこともあり、例年との比較はできませんが、今年の大大会記録が来年、再来年の後輩の目標記録になります。そんなこともあってか、気持ち新たに頑張る児童が多く大変うれしく思います。また、各学年、実りの秋にふさわしい学級活動を展開しています。活動の様子は学級だよりでお伝えをしていますが、いくつか学校だよりでも紹介させていただきます。

1・2年生・・・加斗小学校2年生と交流学習

11月17日(火)に加斗小学校の2年生と交流学習をしました。当日は小浜駅から加斗駅まで電車に乗って加斗小学校に行く予定をしていました。電車に乗ることを楽しみにしていた1・2年生でしたが、残念なことに美浜駅付近で線路に異常が見つかり、乗るはずの電車が小浜駅に来ていませんでした。そこで、急遽タクシーに乗り換え加斗小学校に到着。大きなハプニングに見舞われ、どうなることかと思いましたが6人の中名田っ子は元気に挨拶をして加斗小学校9人の2年生と交流開始。ふだんは女子6人の学級ですが、男子児童と一緒に活動をしたり、他校の児童と話をすることで新しい刺激をたくさん受けた交流会でした。



【電車の切符を買ったけど(>_<)】 【ドッジボールでアイスブレイク】 【会話をしながら貯金箱作り】

ご意見・ご感想をお聞かせください。

〈キリトリセン〉

保護者の声

年

組

保護者氏名

3・4年生・・・加斗小学校4年生と交流学習

11月18日(木)に1・2年生に引き続き加斗小学校4年生6人(男4人、女2人)と交流をしました。到着してすぐ、大変元気なあいさつができ、加斗小学校の先生に褒められるほどでした。その後、コマを一緒に回したりリレーをしたりと楽しい時間をすごしました。加斗小学校との合同道徳では、グループになり、質問をしてお互いを知る時間がありました。中名田の子どもたちは、恥ずかしがったり、会話を切り出すことができないのではないかと心配しましたが、どの子も積極的に話をして自分の好きなことや苦手なことを伝え合っていました。また、加斗小学校の業間マラソンにも参加をさせてもらい汗を流しました。帰り際には、お互いの姿が見えなくなるまで手を降り、大きな声で「中学校でまた、会おうな」と声をかける姿が見られました。どちらも男女数に偏りがある学校ですが、こうして交流することで中学校へのいい橋渡しに繋がるのではないかと思います。



【コマ回しの様子】



【リレーの様子】



【業間マラソンの様子】



【合同道徳の様子】

5・6年生・・・ふるさと学習で越前和紙の里見学

11月16日(月)にふるさと学習の一環で越前和紙の里に見学に行きました。この活動は、若狭和紙と越前和紙の違いや特徴について学び、体験活動を通して、ふるさとの伝統産業について考えを深めることを目的にしています。お天気に恵まれ見学日和となりました。見学地では越前和紙の歴史の重さ、産業として和紙作りを成立させる官民を挙げての取り組みの多くに圧倒され、自分たちが住んでいるふるさと小浜について考えるきっかけになりました。また、越前和紙の里の見学に加え、越前刃物の里も見学しました。2つの見学地を通して、伝統工芸を引きついでいこうとする熱意が感じられ、このような思いは児童のふるさとを思う気持ちに繋がるものだと思います。越前和紙の里のお土産として全校児童に和紙の葉、そして学校にはタペストリーをもらいました。学校にお立ち寄りの際には、玄関先に飾ってあるタペストリーを是非ご鑑賞ください。



【越前和紙の里にて】



【越前刃物の里にて】

*学校生活の様子が中名田小学校ホームページからご覧になれます。